



とびうめ



「生徒が主役の学校に」



校長 宮崎 祐子

2学期は「向上」期。「尊重」「挑戦」「挨拶」の3つをキーワードに、どの生徒も、何事にもよく頑張ってくれました。本校での授業と様々な体験を通して成長しており、頼もしさを感じます。コロナ禍を終え、久しぶりに人数制限のない参観や行事を行うことができ、保護者や地域の方々にも、子どもたちの輝く姿を多くご覧いただくことができました。それは、子どもたちの大きな自信になりました。

第3学年の進路選択も本格的な時期を迎えますが、計画的に準備を進め、臨んでほしいと願っています。



あと1週間で新しい年を迎えます。

新年には富士山の映像を見る機会がありますが、日本が世界に誇る富士山はやはり美しいと思います。「経営の神様」と言われる松下幸之助氏(現パナソニック株式会社の創業者)は著書「道をひらく」で、富士山を次のように例えています。

「富士山は西からでも東からでも登れる。西の道が悪ければ東から登ればよい。東がけわしければ西から登ればよい。道はいくつもある」「深刻な顔をする前に、ちょっと視野を変えてみるがよい。それで悪ければ、また見方を変えればよい。そのうちに本当に正しい道がわかってくる」と。



私たちは毎日、何かを選択し、決定し、行動しています。時には後悔することがあるかもしれませんが、自分で選んだ道を自分で正解にするという気概をもち、努力することが大切なのです。このような考えと行動が、充実した人生につながるのではないのでしょうか。

今年度も、学校として、生徒の成長を第一に、コロナ前に戻すのか戻さないのか、新しく工夫して調整するのかと様々な判断をして進めてきました。選択した道が、生徒の成長にとって「正解」となるよう教育活動を推し進めていきます。



☆地域の方から嬉しいメールが届きました

本日孫を抱いて県立図書館へとバス停に行きましたら、多くの学生さんが一列に並んでおられ、驚きました。伺いましたら、普通に帰宅の為のバス待ちの列とのこと。次に来るバスが県立図書館へ行くこと教えていただき、それでは最後尾に並びますのでお礼を申して行こうとしたら、先頭の女子学生さんたちが、自分たちの前に並んで先に乗車してくださいと言ってくださいました。1歳の孫は71歳の私には重くて、ご厚意に甘えて一番に乗車させていただきました。満員のバスの中でも座ることが出来ましたし、今度は別の学生さんがカバンに付けたマスコットを孫が触るのも嫌がらずに「いいよ」と見せてくれました。なんと優しい学生さんたちかと感心しましたし、こんなに素敵な若者たちが育っていることに深い感動を覚えました。

悪いことばかりがクローズアップされるようですので、是非とも良かったこともお知らせしなくてはと思いました。素敵な若者たちの親切を得てとても気持ちの良い一日となりました。心よりお礼を申し上げます。

☆2年生キャリア教育について



12月6日(水)の5・6限目に、2年生の進路学習として「高校の先生から学ぶ会」を開催しました。目的は、高校の先生から、学習や生活の様子、求める生徒像を聞くことにより、上級学校への関心を高め、進路選択を主体的に行うためです。当日は、星稜高等学校、金沢商業高等学校の先生方が来校し、生徒たちに分かりやすく話をして下さいました。生徒の感想文をいくつか紹介したいと思います。



今までは、高校についてのイメージや中学校との違いについて、あまり分かっていませんでした。お話を通して、それぞれの学校ごとに特徴があり、自分に合った高校を調べることが大切だと分かりました。また、変化のスピードが速い現代で大切なのは、様々な人の「生きざま」に触れて学ぶこと、そして、社会の中で自分なりの信念や確信を持っている人の「生の声」を聞く等、学ぼうとすることが重要だと分かりました。私は、まだはっきりとした夢がないので、変化していく社会の中で自分がどう生きたいかということを目指とし、その為にできることを考えたり、周りの様々な人から学んだりしたいと思います。「予習・授業・復習」のサイクルを習慣化させ、今しかない中学時代を大人になって後悔しないように、あきらめずに目標に向かっていきたいです。

「実学」ということを学ぶことができました。高校の先生が話して下さい、2030年問題と2045年問題では、今まで自分の高校と大学のことしか考えてこなかったのが、大学卒業後のことまで知れたことが嬉しかったです。また、今後「高齢化」、「労働力人口の減少」が起こるということに少し不安を覚えました。今まで得意、不得意で理系か文系か決めるのかなと思っていましたが、先生が「将来の仕事によって」とおっしゃっていて、自分の選択の幅が広がりました。金沢商業高等学校では、進学する人、就職する人、半々だと聞いて驚きました。家族からは、「就職に特化した学校」だと聞いていたので、新しいことを知れて良かったです。また、推薦が多いことにも驚きました。大学に推薦で受かる割合がだんだん増えている資料を見て、時代の変化を感じました。私は、将来起業することが夢なので、先生が話していた「商品を責任もって売る」を大切にしていきたいです。

☆冬季休業中の対応について

保護者の皆様及び地域の皆様には、いつも生徒の様子を見守って頂きまして、誠にありがとうございます。ご相談等がございましたら冬季休業中でもお気軽にご連絡ください。

なお、金沢市立小・中学校では、電話の自動音声応答装置を設置しています。以下の時間帯は学校への電話による問い合わせはできません。

長期休業期間 16:40 ~ 翌朝 8:15 まで

保護者の皆様や地域の方々のご理解・ご協力をお願いいたします。

【年末年始の閉庁日のお知らせ】

12月29日(金) ~ 1月3日(水)までは閉庁 いたします。

この期間は、学校への電話はつながりませんので、ご理解ください。

<学校に電話が繋がらない場合の事故等の連絡について>

事故や事件等の連絡は警察に、また、悩み事等については、以下の相談電話をご利用ください。

- おはなし電話 : (076) 243-0874
- こども専用相談ダイヤル: 0120-92-8349
- いじめ電話相談 : (076) 243-1019



※「冬休みの校外生活」を配布しております。交通安全等には十分留意してください。